

教科名	国語	科目名	国語演習Ⅱ	単位数	3	対象	HR31～36選択者
担当者	正路・櫻井						
使用教科書			使用教材			年間授業時数	
なし			『LT現代文 LT3』（浜島書店） 『国語必携パーフェクト演習』（尚文出版）			76	
学期	月	指導内容		指導目標			時数
1 学 期	4	・様々な言葉を知る ・様々な文章に親しむ		・書き手の、社会に対する、ものの見方、感じ方、考え方を読み取る ・人物、情景、心情の描写などを的確にとらえながら小説を読む			31
	5	・様々な言葉を知る ・様々な文章に親しむ		・書き手の、社会に対する、ものの見方、感じ方、考え方を読み取る ・人物、情景、心情の描写などを的確にとらえながら小説を読む			
	6	・様々な言葉を知る ・様々な文章に親しむ		・書き手の、社会に対する、ものの見方、感じ方、考え方を読み取る ・人物、情景、心情の描写などを的確にとらえながら小説を読む			
	7						
2 学 期	9	・様々な言葉を知る ・様々な文章に親しむ		・書き手の、社会に対する、ものの見方、感じ方、考え方を読み取る ・人物、情景、心情の描写などを的確にとらえながら小説を読む			37
	10	・様々な言葉を知る ・様々な文章に親しむ		・書き手の、社会に対する、ものの見方、感じ方、考え方を読み取る ・人物、情景、心情の描写などを的確にとらえながら小説を読む			
	11	・様々な言葉を知る ・様々な文章に親しむ		・書き手の、社会に対する、ものの見方、感じ方、考え方を読み取る ・人物、情景、心情の描写などを的確にとらえながら小説を読む			
	12	・様々な言葉を知る ・様々な文章に親しむ		・書き手の、社会に対する、ものの見方、感じ方、考え方を読み取る ・人物、情景、心情の描写などを的確にとらえながら小説を読む			
3 学 期	1	・様々な言葉を知る ・様々な文章に親しむ		・書き手の、社会に対する、ものの見方、感じ方、考え方を読み取る ・人物、情景、心情の描写などを的確にとらえながら小説を読む			8
	2						
	3						
評価の観点		趣 旨			評価の方法		
知識・技能		・主な常用漢字の読み書きができ、種々の日本語表現・慣用句・文学知識等を獲得できる。 ・文章やそれに対する設問を読解し、内容や構成、論理などを適切に理解できる。			・小テスト ・定期テスト ・課題 ・提出物		
思考・判断・表現		・文章の主張の論拠や根拠、また論理の展開などの検討を通して自分の考えを持つことができる。 ・文章の要旨や要点を把握し、内容を解釈したり考察したりすることができる。			・小テスト ・定期テスト ・課題 ・提出物		
主体的に学習に取り組む態度		・多様な文章に興味を示し、自ら目的意識を持って読解や課題に取り組むことができる。 ・言葉を通して社会や他者と自らの関わりを深めようとすることができる。			・小テスト ・定期テスト ・課題 ・提出物		